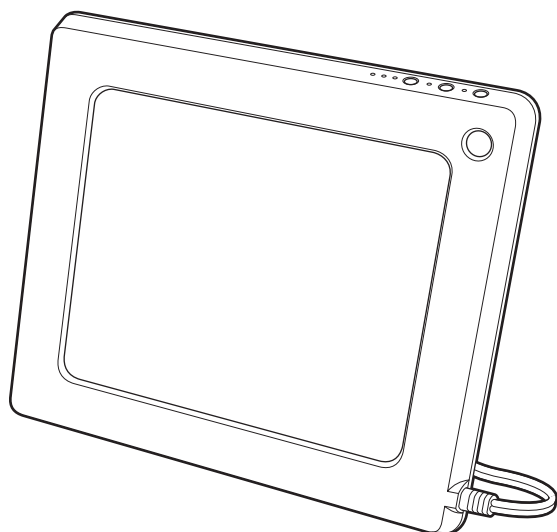


人感センサー付き足元パネルヒーター PHT-0051J/THP-10051J

取扱説明書・保証書



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。

も く じ

安全上のご注意P. 2~3
各部の名称とはたらきP. 3
正しい使いかたP. 4~6
お手入れと保存P. 6~7
修理・サービスを依頼する前にP. 7
アフターサービスについて裏表紙
保証書裏表紙



仕 様

型 名	PHT-0051J / THP-10051J
電 源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	50W
ヒーター	パネルヒーター
安全装置	サーモスタット
電源コード長さ	約1.7m
外形寸法	約 幅38×奥行3.3×高さ33cm (スタンドを閉じた状態) 約 幅38×奥行15×高さ31cm (スタンド使用時)
質 量	約 2.2 kg
付 属 品	取扱説明書・保証書 ×1、取付金具×4、ネジ×8、取付金具台紙×1



- 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)





図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

警告

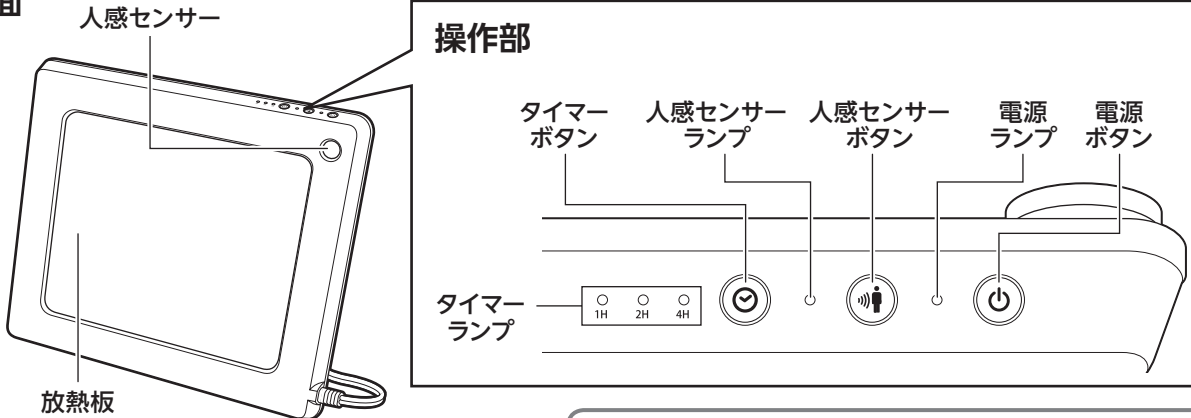
 禁止	交流100V以外では使用しない。 火災・感電の原因になります。		放熱板に足をのせて使用しない。 やけど・故障の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。		異常時(こげ臭い、発煙など)は電源プラグを抜き、使用を停止する。 火災・感電の原因になります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。		電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない。 けが・やけど・感電の原因になります。		電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふぎとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。
	本体のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。	指示	背面に磁石が内蔵されているので、扱いには十分注意する。 ペースメーカーなど使用されている人は使用を控えてください。磁気に弱いもの(磁気カードなど)の近くに置いたりしないでください。
	高温になるところ、湿度の高いところ、直射日光の当たるところ、ガスレンジなどの火気の近く、引火性のガスのあるところ、屋外など雨や風の当たるところなどに設置しない。 故障・感電・けが・火災の原因になります。		使用後は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。 火災・故障の原因になります。
	スプレー缶などを本体の近くに置かない。 爆発・火災の原因になります。	プラグを抜く	お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になります。
	本体に衣類やふとんなどを掛けて使用しない。 過熱して、火災・やけどの原因になります。		分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理は販売店またはドゥシヤお客様相談室(裏表紙参照)にご相談ください。
	就寝中は使用しない。 寝具などが触れて火災の原因になります。		ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因になります。
	長時間同じ部位を暖めない。 比較的低い温度でも長時間皮膚の同じ場所を暖めるとやけどや低温やけどのおそれがあります。		水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。
	水ぬれ禁止		

注意

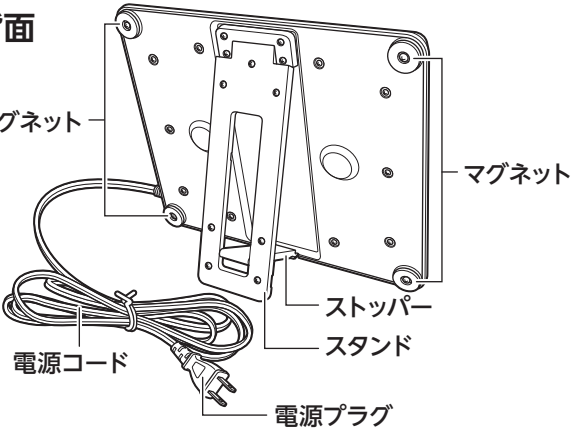
 禁止	熱に弱い壁や家具に貼り付けない。 熱で壁や家具が変形・変色したり、火災の原因になります。	 禁止	お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。
	カーテンやふとんなど、燃えやすいものの近くで使わない。 火災の原因になります。	 指示	電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグをもって引き抜く。 感電・ショート・電源コードの断線の原因になります。
	乾燥など他の用途に使用しない。 過熱して発火の原因になります。		お手入れや持ち運び、保存の際は、本体が冷めてから行なう。 火災・やけどの原因になります。
	使用中は本体から離れない。 火災の原因になります。		スタンドの開閉時に指などをはさまないように注意する。 けがの原因になります。
	犬やネコなどのペット暖房用には使用しない。 ペットが本体や電源コードなどを傷め、火災の原因になります。	 接触禁止	放熱板の表面をこすらないようにする。 強くこすると、色がうつることがあります。
不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使わない。 けが・火災の原因になります。		使用中や使用後しばらくは、ヒーター面に触れない。 やけどの原因になります。	

各部の名称とはたらき

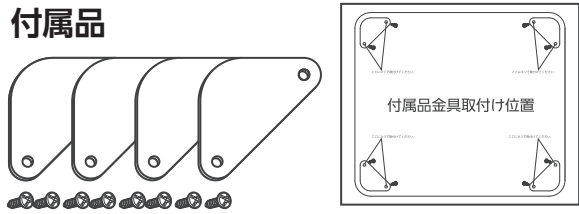
前面




背面



付属品



取付金具×4枚 ネジ×8本 取付金具台紙×1
 ※スチール製以外の机などにマグネットで取り付ける

 **注意**

- 使用中は本体から離れない。
- 本体を移動させる場合は、放熱板が冷めてから周りを持って移動させる。
- スタンドを立てたり、マグネットで張り付けたりするときに、指などはさまないように注意する。

正しい使いかた



警告 使用するときには、本体（放熱板）と体（足など）を密着・接触させない、低温やけどの原因になります。常に5cm以上の距離をあけて使用するようしてください。

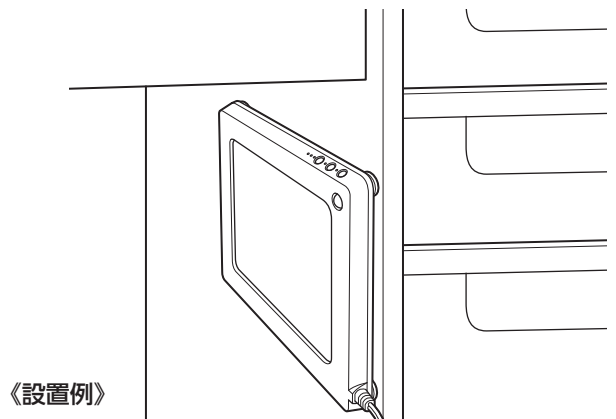
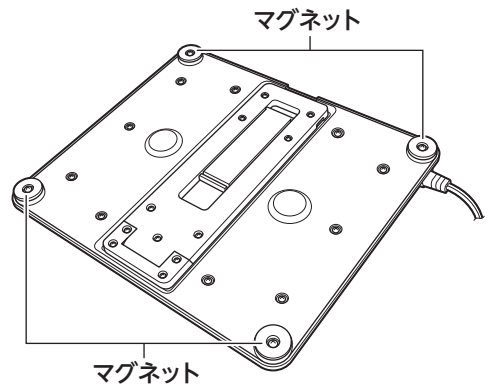
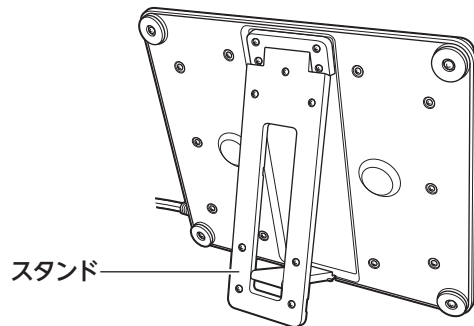
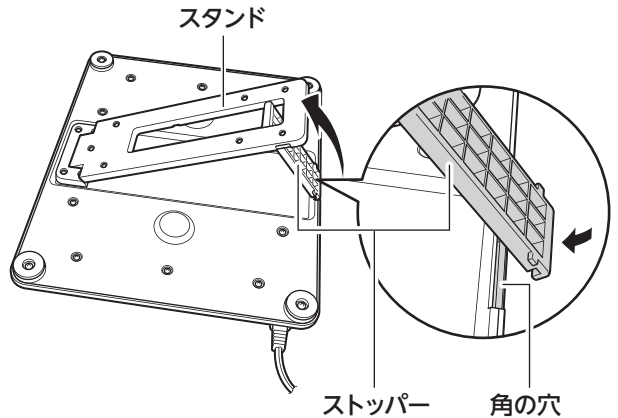
使用前の準備

1. 本体を設置する

《スタンドで床などに立てて使う》

背面にあるスタンドを広げて、間にあるストッパーを本体下の角の穴に取り付けて固定し、水平な場所に設置してください。

※ 近くに可燃物がないことを確認してください。



- スタンドに無理な力を加えたり、無理に広げたりしない。破損の原因になります。
- スタンドで立てるときは、必ずストッパーを角の穴に固定する。不意に倒れたりしてけがの原因になります。
- 本体の下を電源コードを通さない。感電・やけどの原因になります。

《マグネットで机などに貼り付けて使用する》

背面にあるマグネットを使って、スチール製の机に貼り付けてください。

4個のマグネットがすべて付けられる場所に設置してください。

操作しやすいように、手前側に操作部が来るように設置してください。また、人感センサーを使用するときには人感センサーの位置も考慮して設置してください。

※ スタンドはたたんだ状態にしてください。

- 机の種類によっては、マグネットが付きにくい場合があります。その場合は、マグネットの使用はやめてください。
- マグネットの磁力が机などの内部に及ぶこともあるため、貼り付けた部分の近くには、磁力に弱い電子機器や磁気カードなどを置かないように注意してください。



- 取り付け・取りはずしは、両手でしっかりと持って行なう。
- 設置する面のほこりや汚れを落としてから設置する。
- 設置するスチール機の引き出しの中などにスプレー缶など爆発の恐れのあるものが入っていないか確認する。


《スチール製以外の机などに貼り付けて使用する》

付属品の取付金具をお手持ちのドライバーで付属のネジで取り付け、スチール製の机同様に貼り付けて使用してください。

※ 取付金具の使いかたは7ページをご覧ください。

2. 電源プラグをコンセントに差し込む

ピッピッとブザー音がします。


 警告	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードを束ねたまま使用しない。電源コードの発熱・発火の原因になります。 外出などで本体から長時間離れるときは、電源プラグをコンセントから抜く。安全装置が働いて、ヒーターが停止していることがあります。温度が下がると自動的に運転を開始しますので、消し忘れ・火災の原因になります。 触れて暖をとる機器ではないので、直接触れないようにする。
--	--

使いかた

本機は、放熱板に直接触れて暖をとるものではありません。放熱板から発せられた熱に、多少(5cm程度)離れた場所で当たるようにして使用します。

1. 電源ボタンを押して電源を入れる

運転を開始し、暖め始めます。
運転中は、電源ランプが点灯します。

 警告	<p>長時間同じ部位を暖めない。 比較的低い温度でも長時間皮膚の同じ場所を暖めているとやけどや低温やけどのおそれがあります。</p>
--	--

2. 人感センサー運転をする

人感センサーボタンを押すと人感センサー運転モードになり、人感センサーランプが点灯します。
もう一度人感センサーボタンを押すと人感センサーランプが消灯し、連続運転モードになります。


減光モード	<p>本体の操作をしてから約1分経過すると、自動的に点灯しているランプが減光します。 再度、本体のボタンを押して操作が入力されるとともに減光モードが解除され、ランプの明るさは通常に戻ります。</p>
--------------	---

3. 使用を終えるときは、電源ボタンを押して電源を切る

電源が切れると、電源ランプが消灯します。

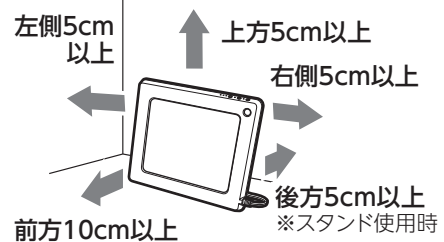
4. 電源プラグを抜く

コンセントから電源プラグを抜いてください。

 警告	<p>外出や本体から長時間離れるときは、電源プラグをコンセントから抜く。 事故・火災の原因になります。</p>
--	---

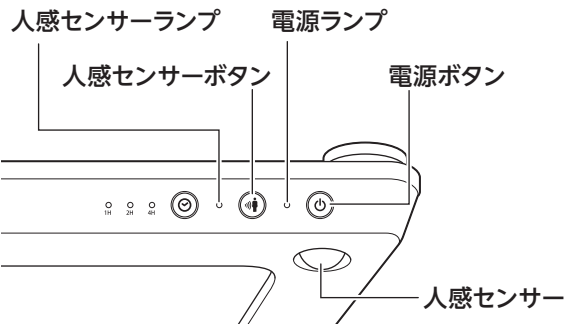
安全装置について	<p>温度が上昇しすぎると、サーモスタットが働き、自動的に運転を停止します。(温度が下がると運転を開始します。)</p>
-----------------	--

本製品は壁や周囲から適当な距離を保ってください。(火災の原因になります)



次のような場所では使用しないでください。

- ※毛足の長いカーペットや座布団の上などの不安定な場所(本体が傾いたり、浮いたりして、転倒の原因になります)、燃えやすいものの上(火事の原因になります)、密閉した空間など。
- ※本体のマグネットが悪影響を及ぼす場所(時計の近く、パソコンなどの電子機器の近くなど)



①連続運転モード

設定された状態のまま、連続運転をします。
※連続運転モードのときは人感センサーは動作しません。

②人感センサー運転モード

人の動きを感知して自動的に運転・停止を行いません。
人を感じなくなってから約2分後に暖房運転が停止します。人感センサーランプが点灯から点滅に切り替わり、待機状態になります。
待機状態時に人の動きを感知すると暖房運転を開始します。
※センサー感知範囲は左右合わせて約45度、上下合わせて約45度、センサー到達範囲は約1mです。

切り忘れ防止機能

約8時間運転が続くと、前面の電源ランプが消灯し、電源が切れます。
※切り忘れ防止機能が働いたときは、電源ボタンを再度入にしてください。
※人感センサー運転モードでは切り忘れ防止機能は動きません。

正しい使いかた (つづき)

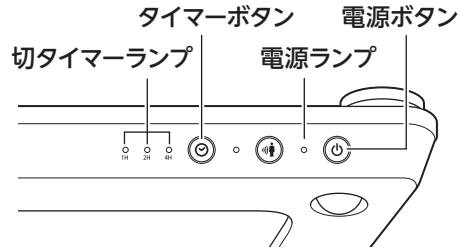
切タイマーの設定

切タイマーを設定すると、設定した時間後に自動的に運転を停止させることができます。

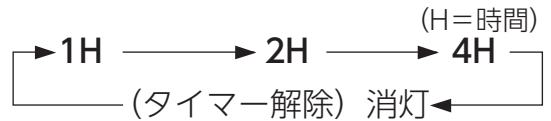
1. 運転中にⓄタイマーボタンを押して切タイマーの時間を設定する

Ⓞタイマーボタンを押して、切タイマーの時間を設定することができます。

- Ⓞタイマーボタンを押すたびにタイマーランプが1H・2H・4H・(消灯)と変化します。
- 切タイマーを設定したのち、時間の経過とともに、切タイマーが作動するまでの時間を表示します。
- 時間が経過し、切タイマーが作動すると、切タイマーランプと電源ランプが消灯します。



Ⓞタイマーボタンを押すたびに次のように切り替わります。



2. 切タイマーをキャンセルする

Ⓞタイマーボタンを何回か押して、タイマーランプを消灯させます。

切タイマーランプは時間がたつと次のように切り替わります。



お手入れと保存



警告 お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、放熱板が冷めたことを確認する。感電・けが・やけどの原因になります。

お願い

- ※ 住宅用洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉などは絶対に使わないでください。
- ※ 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書きにしたがってください。
- ※ 本体に直接、水をかけて洗わないでください。(感電・故障の原因になります。)

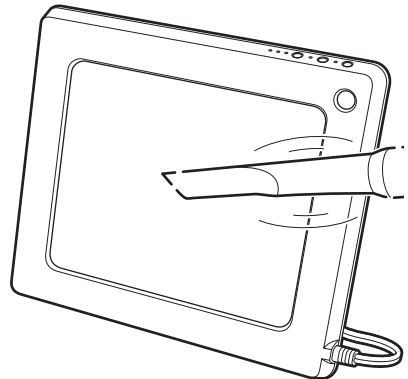
本体のお手入れ

本体 (放熱板)

掃除機やブラシなどでお手入れしてください。放熱板に水分を含ませってしまった場合、十分に乾燥させてから使用してください。

本体 (放熱板以外)

本体の汚れは、ぬるま湯か食器用中性洗剤 (柑橘系を除く) に浸してかたくしぼった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください (樹脂部分は強くこすらないでください。傷つきの原因となることがあります)。



※ お手入れをするとき、オレンジ、ライムなど柑橘系成分が入った食器用中性洗剤を使用しないでください。プラスチックを変色、変質させることがあります。

保存のしかた

※ お手入れの後、よく乾燥させてください。

※ ポリ袋などに入れ、取扱説明書とともにお買い上げ時の箱に入れ、湿気の少ない場所に保存してください。

付属の取付金具の使いかた

付属の取付金具を使用することにより、スチール製の机以外でも、本体背面のマグネットで本機を取り付けることができるようになります。

1. 付属の台紙を本機を取り付けたい場所にテープなどで仮どめをします
2. ネジ取り付け部にキリなどで穴をあけて、付属の台紙を取りはずしてください
3. 穴の位置に金具を合わせ、ネジでしっかり固定してください



取付金具を正しく使用することが難しい場合は、事故防止のため、無理をせずスタンドにて使用してください。

修理・サービスを依頼する前に



警告

修理技術者以外の方は分解したり修理をしない。

「故障かな?」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源が入らない	・電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグをしっかりと差し込んでください
突然電源が切れた	・切タイマーが設定されていた	再度電源を入れてください。
	・約8時間、使用を続けている (切り忘れ防止機能によって自動的に電源が切れた)	再度電源を入れてください。
人感センサーが反応しない	・反応する範囲外にいる	人感センサーが反応する範囲内に入る
	・体温が表に出ない厚手のものを身に着けている	体温の変化が判別できないと人感センサーは反応しないため、多少薄手にするか連続運転モードで使用する
Ⓞ電源ボタンで切にしているのに運転を停止している	・温度が高くなってサーモスタットが働いている	温度が低くなると運転を開始する
Ⓞ電源ボタンで入にしているのに運転を開始した	・人感センサー運転モードが設定されていて、動作を開始した	Ⓞ人感センサーボタンを押して人感センサー運転モードを解除するか、Ⓞ電源ボタンを押して電源を切ってください

長年ご使用のヒーターはよく点検を

このような症状はありませんか?

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・こげ臭い匂いがする。
- ・その他の異常・故障がある。

このような症状の時は、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドウシヤお客様相談室に点検をご相談ください。

故障・修理についてのご相談に関しては…

【受付時間】 9:00～17:00 (祝日以外の月～金曜日)

ドウシシャお客様相談室

☎0120-104-481

ドウシシャ福井家電カスタマーセンター 〒915-0857 福井県越前市四郎丸町52-5

※ 商品名、品番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願いいたします。

※ お電話をいただいたときにお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。



株式会社ドウシシャ

www.doshisha.co.jp